

# 湯中通信

第12号

令和6年3月25日(月)

発行：魚沼市立湯之谷中学校

## 校長室より

石走る 垂水の上の さわらびの  
萌えいづる春に なりにける  
志貴皇子



日毎の寒暖差が激しい中でも、三寒四温と言われるように日に日に春めいています。雪の少ない今年の湯之谷は、春の到来はあっという間です。次に向けて進もうとする前向きな気持ちも暖かさとともに運ばれてくる気がします。



3月21日の終業式をもって、今年度の教育課程を終了いたしました。135名の生徒たちは、一つ一つの授業に気持ちを込めて臨みました。遠足や職場体験などの校外学習では様々な人と出会い、地域の方々にも励まされて貴重な時間を過ごすことができました。体育祭や合唱コンクールなどの学校行事では、うまくいったりいかなかったりしながら、仲間の良さを感じ取り、自分自身の理解を深めていきました。1年間の学校生活の中で、ともに喜んだり涙したり悔しい思いをしたりしました。その中で、他者を通して自分を見つめ直して一人一人が着実に成長しました。ご家庭においても、お子さんの頑張りを聞き取りながら、たくさん褒めていただけると次へのよりよいスタートが切れると思います。

今年度の教育活動を無事終えることができたのは、保護者の皆様、地域の方々をはじめとした多くの方々からのご協力やご支援をいただいたおかげです。湯之谷中学校並びに教職員に心を寄せていただき、ご協力いただいたことに感謝申し上げます。来年度に向けて、子どもたちにとってより良い環境を準備し、健やかな成長を遂げることができるよう取り組んでまいります。引き続き令和6年度もよろしくお願いいたします。



さて、3月11日(金)に第55回卒業証書授与式を挙行いたしました。53名の卒業生がこの学び舎を巣立っていきました。卒業式の式辞では、松下幸之助さんの言葉を引用しながら、多様な世界に羽ばたく卒業生に向けて次のようにメッセージを託しました。

**「自分と同じ人がいないように、自分と同じ考えで常に行動できる人は極めて少ないものです。むしろ人との違いを楽しむ発想の転換が、みなさんの人生を豊かなものにします。内気な性格や気弱さは慎重さと、泣き虫なあなたは豊かな感情の持ち主と、見方を変えることはあなたを、そしてあなたのまわりを幸せにするはずです。」**



卒業生のこれからの活躍を教職員一同いつまでも応援しています。自信をもってチャレンジし続けてほしいと思います。卒業式の答辞では、猪又柚葉さんがこれまでの感謝やこれからの決意を述べました。次ページに掲載しますのでご覧ください。



## 答辞

冬の厳しい寒さも和らぎ徐々に春の暖かさが感じられるようになりました。この良き日、多数の方々のご臨席を賜り、このような卒業式を開いてくださったことに卒業生53人を代表し心から感謝申し上げます。

今から三年前私たちは不安と緊張を胸にこの湯之谷中学校の門をくぐり入学を迎えました。初めての中学校という場はとにかくすべてが新鮮であり中でも深く心に残っていることは先輩との出会いでした。新しい対人関係、そして経験、きっとこのとき私たちが得た経験は今の私たちを形作っている大切なものなのだろうと今でも感じます。あのとき私たちに優しく寄り添ってくれた先輩方には伝えきれない感謝があります。

それから二年生になり、学校生活にもなれてきた頃私たちが楽しみにしていた修学旅行がやってきました。班で協力し考えたルートやパンフレットを手にしたときのわくわく感は今から始まる旅への期待をどんどんと高めていきました。残念ながら修学旅行当日、新型コロナウイルスやインフルエンザの流行もあり、全員での参加は叶わず大きな悲しみと「どうして今なのだろう」という疑念に追われ出発時はなかなか全力で旅行を楽しむことはできませんでしたが、メンバーが欠けていても一生懸命盛り上げようとしてくれたレクリエーション系の活躍もあり帰ってくる頃には空気も明るく楽しい雰囲気が漂う修学旅行とすることができました。

そんなたくさんの経験を重ねながらあっという間に私たちは最高学年である三年生になり多くのイベントが私たちを待っていました。春、三年生になって初めて向かえたイベントは「遠足」でした。中学校生活最初で最後でしたが、あのとき仲間と共に見たふるさとの景色は美しく、ふるさと湯之谷を誇りに感じると共に大きな達成感を得たことを覚えています。

それから夏になり、一大イベントである「体育祭」「惹かれる」というスローガンのもとリーダーたちは夏休みから準備に励み、短い準備期間でしたが一生懸命頭を悩ませてダンスの振り付けや全体の動きを考えてくれました。体育祭当日、全校生徒が一人一人競技も応援も全力で行っている様子や学年関係なく会話をしている姿を見て団結力の高まりと他学年との関わりを創るという生徒会スローガンの達成を感じることができました。

しばらくして秋の肌寒さを感じるようになった頃にあったのが「合唱コンクール」でした。中学校生活最後の合唱コンとなり全体としてとても気合いが入っており、全員が全力だったからこそ意見が違い対立することもありましたが、あのとき本気で思いを伝え合ったからこそ本番では悔いなく自由曲、学年合唱共に全力で歌い上げることができました。あの合唱は伴奏者、指揮者、実行委員の努力はもちろん、全員の協力あって完成できたものだと思います。

たくさんの思い出がありましたがそのどれもが私たちにとって最高に楽しく忘れられないものです。こういった経験を重ねられたのは周囲の方々のご協力、ご支援があったからだと思います。

まず、この3年間そばで支え指導してくださった先生方、時には厳しく時には優しく正しい判断力を身につけられるよう私たちのことを導いてくださりありがとうございました。これからも先生方から教わったことを活かし精進していきたいと思っています。



そして在校生の皆さん私たちが関わる機会は委員会や部活動でしたね。不甲斐ない先輩だったかもしれませんが私たちのことを信じ、ついてきてくれた皆さんには感謝しかありません。みなさんならきっとこの湯中を再編し後世につなげていけると信じ、応援しています。

それから15年間大切に育ててくれた家族。どんなときでも必ずそばに居て寄り添ってしてくれたことを私たちは知っています。そんなたくさんの愛を受け取って私たちは今この場にいます。立派に育ててくれたこと、共にここまできてくれたこと本当に感謝しています。これから、時にはぶつかりあってしまうこともあるかもしれませんが、どうかこれからも優しく私たちのことを見守って居てください。

最後にこの学校で一番多くの時をすごしてくれた仲間。9年間ずっと顔を見合わせてきましたがそんなあたりまえの日々も今日が最後です。たくさんのぶつかりあいや分かち合い、他愛の無い会話、何気ない毎日、そのすべてがとても楽しく私の宝物です。この仲間に出会えて同じ時を過ごせたことを大変うれしく思います。今日まで長い間本当にありがとうございました。さよならではなくまた会える日を心待ちにしています。私たち卒業生はこれから別々の道に進んでいきます。ですがこの3年間共に学び、笑い合い、困難を乗り越えて培ってきた絆はかけがえのないものとなりました。この思い出を糧にこれからも夢に向かい進んでいきたいです。最後になりましたが湯之谷中学校の益々の発展を心より祈念し、答辞といたします。

令和6年3月11日 卒業生代表 猪又柚葉



卒業生入場



卒業証書授与



送辞



祝 卒業証書授与式



答辞



卒業合唱「群青」



証書授与式



# 人事異動について

令和5年度末の転出及び退職職員を以下にお知らせいたします。勤務期間の多少はありますが、保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。4月からは、湯之谷中学校で学んだことを生かしてそれぞれの場で教育活動に当たっていきたいと思います。

湯之谷中学校及び湯之谷地域の皆様の益々のご発展を祈念しております。大変ありがとうございました。

職名等	氏名	転出先等	教科	勤務年数
校長	高野 文忠	新潟大学附属長岡中学校		2年
教諭	星 正泰	退職	社会	4年
教諭	宮田亜以美	南魚沼市立大和中学校	国語	5年
教諭	貝瀬加奈江	上越市立城東中学校	保体	5年
教諭	岸本 陽弘	十日町市立松代中学校	音楽	3年
主事	西澤 加奈	湯沢町立湯沢中学校		6年
講師	羽賀 正道	南魚沼市立八海中学校	国語	3年2か月
講師	藤生 桂大	上越市立城西中学校（新採用）	数学	1年
講師	小幡 李瑚	小千谷市立小千谷中学校（新採用）	英語	7か月
講師	阿部 美玖	魚沼市立堀之内中学校	保体	6か月
介助員	穴沢絵美子	県立小出特別支援学校		3年

## 令和6年度4月の予定

8日(月)新任式・始業式 新入生事前指導  
2・3年自転車通学開始  
9日(火)入学式 2・3年給食開始  
10日(水)1年知能検査 分団集会  
生徒会新入生歓迎会  
11日(木)NRT学力検査 尿検査(一次)  
部活動仮入部(～18日)  
12日(金)NRT学力検査1～2限  
15日(月)専門委員会 身体測定

## 教育期I期 集団活動・学習習慣確立期

16日(火)1年心臓検診  
PTA役員会・委員会  
18日(木)3年全国学力学習状況調査  
19日(金)学級討議 部活動集会(1年入部)  
22日(月)正副級長認証式 学級目標発表会  
25日(木)授業参観(4限) PTA総会  
尿検査(2次)  
26日(金)眼科検診  
30日(火)避難訓練